

開設講座名	【選択】表計算ソフトを用いた基本的なデータ処理と簡単なプログラミング	担当講師	畔津 忠博					
講習会場	山口県立大学（北キャンパス） 2号館 B305 教室	会場所在地	山口市桜島 6-2-1					
開設日	平成 30 年 8 月 21 日（火）	時間数	6 時間	受講定員	20 人			
募集期間	平 30 年 5 月 20 日～6 月 3 日	履修認定時期	平成 30 年 9 月 30 日まで					
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	幼・小・中・高等学校教諭 特別支援学校教諭					
受講料	6,000 円	うち受講料以外の経費	0 円					
<b>【到達目標】</b>								
データ処理に対する基本的な考え方を身につけ、表計算ソフトを用いて実際に適切な処理が行えるようになること。								
<b>【講習の概要】</b>								
現代社会は情報化が進展しており、職場や家庭においてコンピュータが普及している。そのため、学力テスト、アンケート調査、実験、経済活動などによって得られた各種のデータは、コンピュータを用いて処理される場合がほとんどである。このとき、表計算ソフトは、手軽で、かつ、効果的なデータ処理が可能である。 本講習では、サンプルデータを用いて、データ処理の基本を学習する。具体的には、 ・数式による計算処理、・データの性質に応じたグラフ作成、・集計ツールを用いた単純集計及びクロス集計、・関数や分析ツールを用いた統計処理 等の基礎的な知識および技能を獲得してもらう。加えて、表計算ソフトを用いた簡単なプログラム作成についても演習を行う。表計算ソフトではプログラミング言語を補完的に利用することで、さらに多様なデータ処理を行うことが可能なためである。								
<b>【評価の方法・評価基準】</b>								
評価方法：実技テストを行う 評価基準：表計算ソフトを用いて基本的なデータ処理が行える 合格：60 点以上 不合格：60 点未満								
<b>【テキスト・参考資料】</b>								
プリントを配布する。								
<b>【受講者への伝達事項】</b>								
本講習では、基本的な事項から順に学習していきます。そのため、対象とする受講生は表計算ソフトについて初級程度の知識を持っている方です。本講習後にはコンピュータを用いて一通りのデータ処理ができるようになることを目指します。 必要な機材は大学で準備していますので、受講者の方の準備物はありません。								